

富良野地区中学校 新人戦バレーボール大会 南富良野中学校 初優勝



10月22日、上富良野町で開催された、富良野地区中学校新人戦バレーボール大会に出場した、南富良野中学校が見事に優勝を飾りました。

今大会は、富良野沿線の市町村と美瑛町から11チームが出場し、トーナメント方式で行われ、初戦は、美瑛中学校Aをセット数2対0、準決勝では、富良野東中学校を2対0と難なく勝ち進み、決勝戦では前年度優勝の富良野西中学校と対戦。第1セットを25対16で

取ったものの、第2セットは一退の攻防が続く接戦となり29対31で惜しくも落としましたが、第3セットは持ち前のチームワークを活かして25対19で取り、見事に優勝を勝ち取りました。

来年の選抜大会に向けてキャプテンの小室絵理さん(2年)は、「全道でも優勝めざして頑張ります」と力強く抱負を語ってくれました。

シリーズ 学校だより ③⑤

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶ 南富良野中学校 ▶▶▶

2学年職業体験学習

本校では、進路指導(夢の時間)の一環として、1学年は職業調べ、2学年は職業体験、3学年は上級学校調べを計画し、学年に応じた活動を行っています。

10月26日、2学年が職業体験学習を行いました。生徒37名は、各自が希望した職場に出向き、職場の皆さんにいろいろ教えていただきながら、お客さんの接待や1日消防士として放水作業を行うなど、15カ所の事業所で活動しました。

生徒は、実際に体験する中で、働くことの大変さや楽しさを実感し、また、地域の方々と触れ合うことができました。



△幾寅自工での体験学習



△開校記念植樹

開校記念植樹

今年、南富良野中学校が開校したことを記念し、10月31日、植樹を行いました。

運良く今年、町より緑の募金運動還付金の交付があり、実施することができました。本校の校章のデザインにも描かれている「くるみの木」と、春に鮮やかな紫の花を咲かせる「エゾムラサキツツジ」を全校生徒の手で植えました。「くるみの木」には、生徒たちが強くたくましく育ち、将来立派な実を付けてほしい、そして春、心を和ませます「エゾムラサキツツジ」には、生徒たちが心豊かに育ってほしいとの願いを込めています。